

社団法人

香川県作業療法士会ニュース

発行：(社)香川県作業療法士会広報部
事務局：〒769-0205 香川県綾歌郡宇多津町浜五番丁62-1
四国医療専門学校 作業療法学科内
(社)香川県作業療法士会事務局

URL:<http://www18.ocn.ne.jp/~k-ot/> E-mail:kagawa-ot@star.ocn.ne.jp

千里の行も足下に始まる

副会長 前田 悠志

先日起業されたOTの講演を聴く機会があった。事業所は複数あり、従業員も数百名おられるとのこと。病院の中だけしか知らない私にとって、安易にすごいなあ羨ましいなあと思った。印象に残った言葉がある。「覚悟があるか」。目が覚めた。何でも良いところばかりに目が行く。起業してすぐの苦勞、社会的な手続きや知識、その過程を抜きにして単に私は憧れていただけだった。講演後、覚悟がない私は起業しないが、幅広い知識や交流が必要なこと、ヒントはどこにでも落ちていることを学んだ。病院内の作業療法では学べないことも多い。色々な研修会に参加する必要性を感じた。

もうひとつ講演で私なりに感じた疑問がある。作業療法士は誰が守ってくれるでしょう？国？厚労大臣？診療報酬？医師？…今後も作業療法士として生計が成り立っていくのでしょうか？…どちらの答えもわからない。作業療法士自身が守っていかなければいけないというのが答えとして近いと思う。逆に私たちが親身に他団体のことを考えているのでしょうか？敵意はもちろんないが、正直それほど考えてはいない。私たちが自分の所属している団体の未来を語り、創っていかなければ道ができないと思う。

具体的方略は2つあると考える。1つは自分の業務を振り返り、効率的でないところはどこか。根拠となる診療報酬や介護報酬に自分がしていることがマッチしているか、こうなればもっと利用者のためになることがあるか。それらを列挙でき、職場や県士会、協会などで共有できるか。会員各位自分の領域、分野が1番わかるはず、総会をはじめいろんな場で情報交換、共有ができれば、対策も明確になってくる。もう1つは、県士会など事業に委員、参加者として参加していくこと。より大きくしっかりした組織づくりを県士会は目指している。ご意見ご要望は歓迎します。行動に移せる方はもっと歓迎します。お気軽に事務局にお問い合わせください。

県士会のために動けること、OTのために動けること、広くは県民の皆様のために動けること。それを誇りに思って県士会事業を進めている。ただ、仰々しいことではない。小さなことが大きなことにつながる。私もはじめは1人の福利厚生部員で時々部会や事業に参加する程度だった。続けることで職場以外のことが見え、交流も自然と広がった。新人の方も臆せず参画してほしい。私たち作業療法士の10年後、20年後を考え、語りましょう。今後ともご協力のほどよろしくお願いします。

OT説明会に参加して

林内科呼吸器科医院 建石麻衣

今回、啓発部員として初めてOT説明会に参加させて頂きました。昨年度は、県下高校と近隣の中学校でしたが、今年度は、多くの方に作業療法を知って頂くために、県下の中学校に案内文を発送することになりました。初めて案内文を発送する中学校には電話連絡をしました。私が電話連絡をさせて頂いた学校は案内文発送に対して快く受け入れてくださり、説明会に興味をもって頂きました。



当日の参加者は、中学生：8名、高校生：7名、一般：2名、保護者：6名の計23名でした。作業療法に興味があり、職業について詳しく知りたいと思っている方がほとんどでした。

高校生や中学生、保護者と実際に現場で働く作業療法士が関わることは、お互いにとっても大変良い機会だと思います。本などを読むだけではなかなか作業療法士がどんな仕事をしているのかは分かりにくいと思います。協会のDVDや福祉用具の作成や革細工を体験してイメージし易くなったのではないかと感じました。教育のスライド説明を行ったので、学生生活のことも知る良い機会になったと思っています。座談会の時、参加者とお話をして作業療法士としての基本的な事、例えば理学療法士と作業療法士の違い等を相手に分かりやすく自分の言葉で上手に説明できるようにしておかなくてはならないな、と改めて感じました。

作業療法士自体は分からなく、友達に誘われて来た、という方もいました。作業療法について興味をもった、よく分かったというアンケート結果から、説明会に参加して作業療法士を少しでも理解できたのではないかと思います。高校生だけでなく、中学生も具体的な進路を考えていたので、中学生から作業療法を知って頂く機会を作るためにも継続して行う必要があると感じました。保護者からも多くの質問を頂き、興味をもっていた様子でした。中学生や高校生だけでなく、保護者にも啓発していく必要があると感じました。



少しでも作業療法のことを知っていただき、作業療法士という職業が高校生や中学生の進路の選択肢となればと思います。この説明会が学校の進路教育としても役立ってほしいと思います。未来の作業療法士を増やす事は患者様の為にもなると思うので、今後も作業療法士の啓発活動に参加させて頂きたいです。

香川福祉・介護フェアに参加して

永生病院 西城悠加

平成24年10月8日、サンメッセ香川で行われた「香川福祉・介護フェア」に啓発部の方と共に参加させて頂きました。祝日ということもあり、子供から高齢者の方と幅広い年代の来場者で賑わっていました。リハビリテーションのブースでは、握力・ピンチ力測定の体験、健康体操の紹介、作業療法の紹介、福祉用具の紹介・体験コーナー等を設け、多くの方と関わらせて頂きました。



来場者の多くが、普段あまり測ることのない握力やピンチ力を測り、ランキングを競い合ったり、肩や膝の痛みに悩んでいる方が健康体操について興味関心を持ち、健康体操について質問する姿も多くみられました。作業療法の紹介では作業療法のことを知らない方に、作業療法について説明する場面も多かったです。福祉用具の紹介・体験では、初めは疑問を持たれていた方に実際に手に取って体験してもらうことで、どのような物かを知って頂けたと思います。

今回、多くの方と関わる機会を頂き、良い経験ができました。作業療法について知らない方に説明することの難しさを感じたと同時に、説明することによって作業療法について知って頂ける良い機会であると分かりました。また、自分の作業療法についての考え方や知識が少ない為に上手く説明できない部分も多かったです。今後、作業療法を知らない方や興味関心を持ってくれている方、健康について悩んでいる方等に作業療法や様々な情報を提供できるように、自らの知識・経験を増やしていきたいと思いました。これからもこのようなイベントで多くの方と交流する場に参加していきたいです。



「OTの日」記念イベントに参加して

滝宮総合病院 鎌田 雄大

9月1日にゆめタウン高松にて「OTの日」記念イベントの啓発活動として、香川県作業療法士会のティッシュやパンフレットの配布を行いました。土曜日であったため、朝早くから入店される人が多く、開店1時間後には多くの人で賑わっていました。

開始時は、見知らぬ人にどう声をかければいいのか戸惑いや恥ずかしさがありましたが、「まずは、挨拶を元気よく笑顔でしよう」と気持ちを切り替えてからは、笑顔での挨拶や啓発活動ができたように思います。その甲斐もあってか、多くの方に気持ちよく受け取ってもらえ、中にはその場でパンフレットを見て興味を持って質問してくれる方もいました。嬉しいことに、用意していたティッシュやパンフレットは午前中に無くなる程で、この日多くの方に作業療法を啓発できたのではないかと思います。

今回の経験で、一般の幅広い年齢層の方々にPRすることの難しさや挨拶や笑顔の大切さを改めて感じる事が出来ました。PRグッズを配布するという単純かつ一瞬の出来事ではありましたが、多くの人との出会いは今後OTとしての大きな財産になりました。

関わった多くの方々には、この出来事を通じて作業療法のことを知ってもらい、作業療法に興味をもつきっかけになれば幸いです。

啓発部では様々な啓発事業を行っています。一つひとつは、小さな出会いや出来事ではありますが、香川県作業療法士会にとって大きな一歩となるよう今後も微力ながら全力で取り組もうと思っています。



林内科呼吸器科医院 伊勢谷 友美

突然ですが、「作業療法の日」というのがあることを知っていますか？昭和41年9月25日、日本作業療法士協会が設立された日ですが、平成21年度より作業療法の日とされました。

香川県士会では、昨年より「作業療法の日」に合わせて作業療法をPRする活動を始めました。今年は、9月1日土曜日にゆめタウン高松と9月2日日曜日にゆめタウン丸亀にて、記念イベントを行ないました。今年度は、より多くの方にPRするために、ゆめタウン高松でも行ないました。

私が参加したゆめタウン丸亀では、午前・午後に分かれ、10名の啓発部員と5名の広報部員の計15名で、パネル展示、リハビリテーション・作業療法相談、自助具展示や握力測定、バルーンアート体験、パンフレットとティッシュ配りを実施しました。どのような職業なのか、どんな治療をするのか等の質問や進路についての相談を受けました。パネルや自助具に足を止めパンフレットを手に取り興味を持って立ち寄られる姿を多く目にしました。

より多くの方に足を運んでもらえる工夫として、2階ダイソー前に設けたブースだけでなく、エスカレータ付近や踊り場付近でも配布しました。また、部員のアイデアで握力測定は初の試みでランキングを作成し掲示してみたところ、関心を持って参加してくれる方が増えるという嬉しい効果がありました。方法を工夫することで、パンフレットやティッシュ等一人でも多くの方に配布することができました。

商業施設という場所を生かし、子供から高齢者まで多様な年齢層の方に、作業療法士・リハビリについて知ってもらうきっかけになったと思います。今後も、一般の方に興味を持ってもらう工夫や短時間で分かりやすく説明できる自身の啓発能力を向上させていくことも大切だと感じました。



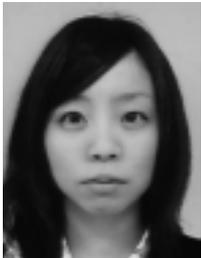
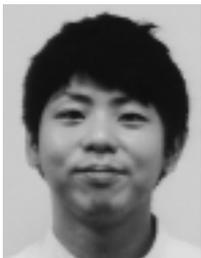
新入・転入会員紹介

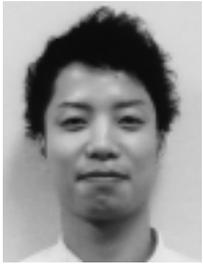


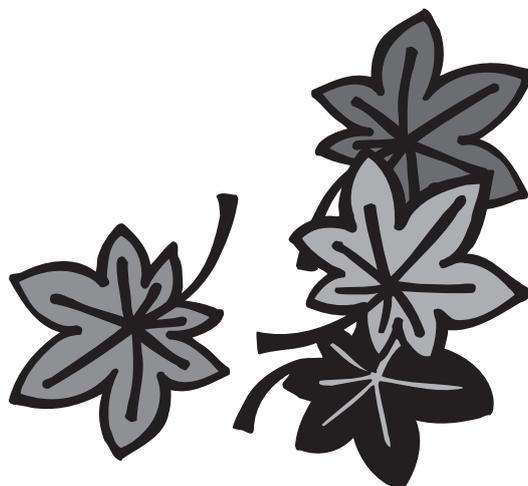
今年度も多くの方が県士会に入会されました。これからよろしくお願ひします。(順不同・敬称略)

①氏名 ②生年月日 ③出身地 ④出身校 ⑤勤務先 ⑥趣味・特技 ⑦職歴 ⑧自己アピール ⑨抱負

	<p>①森 一祥 ②平成1年12月16日 ③香川県 ④四国医療専門学校 ⑤三豊市立西香川病院 ⑥アウトドア ⑨がんばります。</p>
	<p>①鳥取祥子 ②平成2年5月16日 ③香川県 ④専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ ⑤三豊市立西香川病院 ⑥スポーツが好きです。 ⑦特になし ⑧どんな時でも「笑顔、元気」を大切にしています。 ⑨作業療法士としてもっと成長できるように、日々努力していきたいと思います。よろしくお願ひします。</p>
	<p>①真鍋千絵 ②平成1年8月12日 ③香川県 ④四国医療専門学校 ⑤三豊市立西香川病院 ⑥旅行することが好きです。 ⑦特になし ⑧「楽しく」をモットーにしています。 ⑨いつも笑顔を忘れず、少しでも良いOTになれるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。</p>
	<p>①渡田亜裕美 ②平成2年1月16日 ③香川県 ④四国医療専門学校 ⑤永生病院 ⑥旅行、買い物 ⑧仕事も遊びも両立し、充実させたいです。 ⑨まだまだ失敗ばかりですが、そこから次へ繋いでいけるように頑張っていきたいと思います。</p>
	<p>①西城悠加 ②平成1年10月10日 ③香川県 ④四国医療専門学校 ⑤永生病院 ⑥友人と温泉に行くこと、コンビニスイーツの新商品を食べること ⑧人の話をじっくり聴くのが得意なので、患者様の話もじっくり聴きます。 ⑨患者様のことを1番に考えて仕事に取り組みたいです。笑顔を忘れずに明るく頑張ります。</p>

	<p>①藤田 元 ②昭和59年8月30日 ③兵庫県 ④平成リハビリテーション専門学校 ⑤高松平和病院 ⑥読書 ⑦柔道整復師 ⑧OT1年目、香川県1年目、新婚1年目です！ ⑨一生懸命がんばります。よろしくお祈りします。</p>
	<p>①三好泰子 ②昭和46年1月15日 ③香川県 ④専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ ⑤キナシ大林病院 ⑥製菓、園芸</p>
	<p>①多田奈津美 ②平成2年2月13日 ③香川県 ④四国医療専門学校 ⑤高松赤十字病院 ⑥カフェ巡り ⑨笑顔をモットーに頑張ります！</p>
	<p>①和泉 純 ②平成1年12月26日 ③兵庫県 ④姫路獨協大学 ⑤赤沢病院 ⑥バスケットボール ⑨まだまだ未熟ではありますが精一杯頑張ります。</p>
	<p>①月本好美 ②平成元年5月9日 ③愛媛県 ④河原医療大学校 ⑤赤沢病院 ⑥映画鑑賞 ⑨いろいろな事にチャレンジしていきたいと思っています。</p>
	<p>①安西博章 ②昭和60年6月20日 ③香川県 ④専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ ⑤総合病院回生病院 ⑥釣り、料理 ⑦営業 ⑧ポジティブシンキング ⑨患者様に安心感を与えられるOTになれるようがんばります。</p>

	<p>①山下 翼 ②平成1年11月14日 ③香川県 ④四国医療専門学校 ⑤総合病院回生病院 ⑥バスケット ⑧努力して日々頑張る事です。 ⑨日々成長していけるように努力していきたいと思います。</p>
	<p>①塩田妃沙子 ②平成2年6月30日 ③香川県 ④専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ ⑤総合病院回生病院 ⑥ダンス、野球観戦、旅行 ⑧いつもパワフル全開です。 ⑨日々、向上心を持って頑張ります!!</p>
	<p>①丹下 梓 ②昭和60年2月19日 ③香川県 ④専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ ⑤総合病院回生病院 ⑥買い物、映画 ⑦接客業 ⑧何事も一生懸命がんばります。 ⑨OTとして日々成長していけるよう、がんばっていきたいです。</p>
	<p>①土居亮平 ②平成1年10月11日 ③香川県 ④四国医療専門学校 ⑤橋本病院 ⑥テニス ⑦ありません。 ⑧何事も最後までやり遂げます。 ⑨回復期の病棟で現在、仕事をしています。機能面だけでなく、患者様の笑顔を増やせるようにその人に合った役割などを考えていきたいです!</p>



～リレーエッセイ 28～

馬場病院 越智 美香

先日、集団・活動への拒否が強く、いつも怒ってばかりの慢性の患者様が初めてカレンダー作りに取り組んでくれました。作業時間はたった3分程度。それでも、私が「上手ですね」と言うと、少し照れた様に笑い、再度、作業に取り組む姿に、私は心から感動しました。たまたま気が向いただけかもしれない、次は上手いかわからないかもしれない。それでも、初めて見る姿に喜びを感じ、新たな可能性が見えた瞬間でした。

「精神科作業療法士は変化に気づき、喜べる人であれ」と学生時代に教えられました。目に見える変化も数値的な変化も分かり難い患者様と関わっていく中で、ふと自分がしている事に対し「意味があるのか？」と疑問を感じ、作業療法士自身がやる気を失ってしまわない様にと。

今、精神科作業療法士として8年が過ぎ、その言葉の意味も大切さも自分なりに理解し実感する様になりました。実際、「このままでいいのかな？」と、自問自答を繰り返した時期もありました。それでも、患者様に教えられ、育てられ、癒され、時に変化に気づき喜びを感じる事で今日までやって来られたのだと思います。特に「喜び」を感じる事は患者様だけではなく、作業療法士としての私自身のやる気や原動力となっています。

大きな変化を求めるのではなく、「小さな変化に気づき、喜びを感じられる作業療法士」として今後も頑張っていきたいと思っています。



学術研修会に参加して

脊髄損傷について

三豊市立西香川病院 近藤 恭子

今回、香川県作業療法士会学術研修会において、脊髄損傷の基礎知識と脊髄損傷のリハビリテーションについて勉強させて頂きました。

そこで、OTとして適切な評価をし、ADL訓練、住環境調整、職業関連活動、自動車運転などその人一人一人に合ったリハビリテーションを提供する事が重要となります。

退院後に注目したリハビリテーションの重要性を再認識し、住環境調整の基本的な考え方として、退院後のADL状況に合わせた工夫が必要な事、生活方法に合った部屋作りをする事、安全性と効率を考慮し動線を確保する事が必要であること、就労を意識した作業活動の提供が重要である事を学び、入院中の状況を把握しつつ、その人の今後の生活に注目して私達はリハビリテーションを提供する必要があるということを改めて再認識することができました。

今後は今回得た知識をもとに今以上に在宅生活を考え、一人一人に合ったリハビリテーションを提供できるよう努めていきたいと思っています。

香川県作業療法士会常任理事会・部局長会抄録

(社)香川県作業療法士会常任理事会 〈第6回〉
 日 時：平成24年8月12日(日)9:30~11:10
 場 所：四国医療専門学校
 出席者：植野英一、松本 勉、松本嘉次郎
 欠席者：前田悠志

【検討議題】

1. 組織図の件
 今後理事会で検討し各候補者に打診していく。
2. その他
 「かがわりハフェスタ&健康福祉フェア2012」の後援依頼
 →承諾
 第3回訪問・地域リーダー会議には松本(嘉)が出席 9月6日、7日東京
 平成25年度作業療法推進活動パイロット事業助成制度募集は今年度は見送り
 高松刑務所の件
 9月より実施予定。月1回の月もしくは木曜日。対象者は20名程度。詳細はお盆明けに連絡がある。

(社)香川県作業療法士会常任理事会 〈第7回〉
 日 時：平成24年9月10日(月)19:00~
 場 所：四国医療専門学校
 出席者：植野英一、前田悠志、松本 勉、松本嘉次郎

【検討議題】

1. 理事会報告
 植野会長：9月7日(金) 介護福祉士会の中国四国ブロック
 研修会開会式出席。
 松本事務局長：9月6日、7日に地域リハ・地域リーダー
 会議出席。(東京)
 多度津町の介護予防教室「認知症の予防」について、アンケートを作成。粗品を渡す時にアンケートも渡す。
 高松刑務所の件では、詳細の報告がまだ来ていないため近日こちらから連絡をとってみる。
 四国支部について、四国学会の学会誌における発送費は四国学会が負担。発送は県士会で行う。
 査読委員で身障という大きな分類であるので、中分類を作成してほしい。(査読も座長も)
 成田(協同病院)、森本(協同病院)、樋本(回生病院)
 四国理学療法学会の来賓出席は松本勉副会長が出席。

(社)香川県作業療法士会常任理事会 〈第8回〉
 日 時：平成24年10月22日(月)19:00~20:50
 場 所：四国医療専門学校
 出席者：植野英一、前田悠志、松本 勉、松本嘉次郎

【検討議題】

1. 理事会報告
 ・高松市介護認定審査会委員の推薦について
 来年度からの人員を2名。今年度までは植野会長、長田先生の2名。
 →植野会長および長田先生ともに了承を得た。
 ・香川県医療推進協議会役員会の開催について
 出席者：会長、副会長共業務上出席が難しいため、松本(嘉)が代理出席。返答済み。
 ・法人移行および組織編成について
 来年以降の理事および部長について依頼を現在行われている。
2. その他
 学術部：学術誌について、ISSNを今年度も所得予定。
 来年度からどうするか？次年度の学術誌次第で今

回の県学会の発表者に原稿を頂くかどうかになる。
 新学術部の担当者が決まれば知らせてほしい。在任中に申し送りを行うため。

→現状通りで来年度も継続して原稿を頂くようにしていく。アイデアなども継続していく方向。

詳細は、来年度の担当者と相談していく。

支部長会議に植野会長が出席。2017年より9月の第2週の(金)~(日)で行う。各ブロックで行う。全国6か所にて行う。(国際会議場のある県)WFOTの担当理事より広報の依頼が来る。生涯教育制度の変更が起こる。詳細は生涯教育委員から説明される予定(12月)。バーコード化で管理していく方向。

現況調査について協会よりアンケートが送付される予定。都道府県作業療法士会ではブロックをどのように分けていくのか？を見直しを検討中。

四県の会長、事務局長、四国支部の事務局長へ連絡会議の内容を傳達していく必要がある。

(社)香川県作業療法士会 部局長会 〈第3回〉
 日 時：平成24年9月24日(月)19:00~20:30

場 所：四国医療専門学校
 出席者：植野、松本(勉)、前田、池知、石井、小松、木村、戸田、七條(代理出席)、徳永、松本(嘉)、田埜
 欠席者：香川、長田

【報告】

1. 理事及び各部の報告
 理事会：次年度の組織(図)案を思案中、次回の部局長会議までにお知らせできるように検討している。
 「独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業」で植野会長が障害者就労支援の推進委員として活動されており、10月9日に発表会が開催される。
2. その他
 啓発部：9月1日ゆめタウン高松、9月2日ゆめタウン丸亀にて四国4県啓発事業(作業療法の啓発活動)を実施。10月8日サンメッセ香川にて「かがわ福祉・介護フェア」が開催される。啓発部も参加する予定。
 保険部：5月25日「診療報酬改定に伴う周知会」、7月21日「介護報酬改定に伴う研修会」を開催。保険部への会員からの問い合わせ3件あり(回答済み)。実地指導・個別指導に関するアンケート調査は、11月末頃にアンケートを送付し、年明けに回収する予定。
 福利部：サッカー大会については参加人数が少なかった為キャンセルとなった。
 教育部：10月7日現職者選択研修会を四国医療専門学校にて開催。
 事業部：10月28日事業部研修会を四国医療専門学校にて開催。現段階での参加者が少ないため、ホームページへの掲載を依頼したい。
 財務部：会費納入者411名、60名程度未納の状況。
 学術部：10月21日第2回学術研修会を穴吹リハビリテーションカレッジにて開催。第14回県学会の演題数が4演題。募集期間の延長を希望したい(承認)。
 広報部：四国4県啓発事業9月2日ゆめタウン丸亀開催へは広報部より3名参加した。広報ニュースの内容を検討中。発送は11月中旬を予定している。
 渉外部：特になし。

公開講座報告**みなさん元気!**

実行委員長 前田悠志

日 時：平成24年9月21日(金)10:00～11:30

場 所：多度津町総合福祉センター4階ホール

参加者：多度津町在住の方58名(平均年齢75歳)

テーマ：認知症予防教室「認知症の予防 ～簡単にできる体操とゲーム～」

講 師：(社)香川県作業療法士会 事務局長 松本嘉次郎 氏

地域密着型の事業を今年度は展開し、多度津町地域包括支援センターに後援をいただきまして開催しました。講師は県士会事務局長の松本嘉次郎OTで、平日ながら快諾していただきました。スタッフは町の地域包括支援センターから5名、県士会から会長はじめ講師含め4名で運営しました。

今回、直接地域の方々と関わらせていただいて感じたことは、テーマに興味を持って「行ってみよう」と行動に移す方々なのでそう思うのかもしれませんが「みなさん元気!」。58名という大勢ご参加してくださり、また熱心に話を聞いて下さり盛会でした。アンケートでは楽しかったと評価をいただき、多くの方が趣味活動を楽しんだり、家事や畑仕事などの役割、日課がある方が多かったのが印象的でした。一方「私は認知症にならないだろうか?これは認知症の症状では?」といった心配をされる方もいて、ご自身の健康の関心の高さや心配も併せ持っていることを確認でき、私たち県士会にとっても意義のある講演会となりました。

OT協会でも「人は作業をすることで元気になれる」と謳っています。今後も少しでも県士会が地域の方々のお役に立てばと考えています。11月16日には宇多津町でも健康教室を開催しましたので次号でご報告できればと思います。

第14回 香川県作業療法学会

日 時：平成25年1月20日(日)9:00～15:30

会 場：綾歌総合文化会館 アイレックス

テーマ：『生きる』を支える作業療法

内 容：一般演題 市民公開講座

(東名古屋病院附属リハビリテーション学院 作業療法士 目良幸子先生)

参加費：会員 1000円、非会員 2000円、学生・一般 無料

問い合わせ先：第14回香川県作業療法学会

事務局 三豊総合病院企業団

リハビリテーション科 渡辺 和美

〒769-1695 観音寺市豊浜町姫浜708

TEL 0875-52-3366 / FAX 0875-52-4936

平成24年度 (社)香川県作業療法士会 賛助会員名簿

(50音順)

No.	団体名(施設関係)	住 所	電話番号
1	医療法人財団エムアイユー 麻田総合病院	〒763-8507 丸亀市津森町219番地	0877-23-5555
2	学校法人穴吹学園 専門学校 穴吹リハビリテーションカレッジ	〒761-8056 高松市上天神町722-1	087-815-3300
3	社会医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院	〒762-0007 坂出市室町3丁目5番28号	0877-46-1011
4	医療法人社団 永井整形外科医院 介護老人保健施設 城山苑	〒762-0025 坂出市川津町1495	0877-45-1178
5	医療法人社団 光風会 三光病院	〒761-0123 高松市牟礼町原883-1	087-845-3301
6	医療法人社団 三和会 しおかぜ病院	〒764-0021 仲多度郡多度津町堀江4丁目3-19	0877-33-2545
7	学校法人 大麻学園 四国医療専門学校	〒769-0205 綾歌郡宇多津町浜5番丁63-4	0877-41-2330
8	医療法人社団 和風会 橋本病院	〒768-0103 三豊市山本町財田西902-1	0875-63-3311
9	特定医療法人 深田記念会 松井病院	〒768-0013 観音寺市村黒町739-1	0875-23-2111
10	医療法人社団 三愛会 三船病院	〒763-0073 丸亀市柞原町366	0877-23-2341
No.	団体名(業者関係)	住 所	電話番号
11	尾路医科器械株式会社	〒760-0008 高松市中野町12-6	087-862-6381
12	有限会社ゴトー商事高松	〒761-0446 高松市東植田町812-3	087-840-4030
13	酒井医療株式会社 高松出張所	〒761-0113 高松市屋島西町2285-17	087-841-3144
14	四国医療機器株式会社	〒760-0020 高松市錦町1丁目11-11	087-851-3318
15	株式会社日協堂医療器	〒768-0040 観音寺市柞田町上出甲43-1	0875-57-5757
16	株式会社ヤエス	〒769-0103 高松市国分寺町福家甲1652-1	087-874-5839

事務局連絡

異動 澤井 亮介 (橋本病院)→(三宅医学研究所附属三宅リハビリテーション病院)
 山下 真吾 (介護老人保健施設 すこやか苑)→(岩本病院)
 津村しのぶ (自宅)→(かがわ総合リハビリテーションセンター)
 大野 香織 (かがわ総合リハビリテーションセンター)
 →(かがわ総合リハビリテーションセンター内地域交流科)
 石川かおり (自宅)→(松原病院)

入会 真鍋 千絵 (三豊市立西香川病院)
 津崎 裕也 (介護老人保健施設 すこやか苑)
 藤川 歩美 (介護老人保健施設 鮎の里)
 西田 典真 (プライマリケア訪問看護ステーション)
 高志 伸也 (阪本病院)
 瓜生絵理子 (さぬき市民病院)
 徳井のぞみ (三船病院)
 神徳 美希 (西紋病院)
 前田 幹保 (いわき病院)
 辻岡 良 (麻田総合病院)
 持丸 玲菜 (介護老人保健施設 渡の里)
 横山 由梨 (岩佐病院)
 北山 理恵 (介護老人保健施設 まゆみの里)
 田島 知幸 (橋本病院)

退会 横田あゆみ (デイサービスセンター夕風)
 蔵崎 智恵 (西香川病院)



兵庫県立姫路循環器病センターでは
 作業療法士を募集しています！

☆高次脳機能障害の勉強や急性期の経験を経て、
 ステップアップしたい方など歓迎です☆

所在地：兵庫県姫路市西庄甲520 電話番号：079-293-3131
 ホームページアドレス：http://www.hbhc.jp
 施設概要：JR・山陽姫路駅からバスで15分。脳疾患と心疾患
 を中心とした地域医療支援病院です。OTでは脳血管疾患、
 神経筋疾患、変性疾患、認知症などが対象で、急性期の入
 院のリハビリを行っています。
 募集人数：①日々雇用職員：1名 ②産休代替：1名
 勤務開始予定日：①希望日より1年間
 ②平成24年11月22日～平成26年9月30日
 勤務時間：週38時間45分、月～金(8：45～17：30)
 休日・休暇：①土・日・祝日法に定める休日、12/29～1/3、
 年次休暇 ②週休2日制、年次休暇、特別休暇
 給与条件：①日額14,400円。通勤手当、超過勤務手当等。
 ②月額180,810円(経験年数等に応じた加算あり。上限
 244,650円)。通勤手当、住居手当、超過勤務手当等。ボーナ
 ス有。雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金保険に加入。
 応募方法：お気軽に電話(079-293-3131：総務 砂川)、
 メール(sfujimoto@hbhc.jp：OT藤本)などでご連絡下さ
 い。履歴書をご郵送いただき、後日面接させていただきます。

生活機能向上型デイサービス 作業療法士募集

行き慣れた商店街に、高齢者のデイサービスを開設
 します。利用者が身の回りの動作、家事、趣味活動、
 社会参加への自信を取り戻そうとする思い、そして
 そのプログラムに、作業療法士のあなたの心と力を
 活かしてみませんか。 北山順崇(作業療法士)

募集人員 ● 1名(常勤又は非常勤)
 施設概要 ● 商店街アーケード内の小規模デイサービス
 業務内容 ● 個別プログラムの作成および実施
 勤務地 ● 事業所に同じ
 給与 ● 当所規定による
 勤務時間 ● 8:00～18:00のうち8時間又は希望時間
 応募方法 ● お電話にてお問合せください。

特定非営利事業活動法人こかげ 通所介護事業所「一の風」

〒763-0043 香川県丸亀市通町52-6
 (商店街アーケードの中)
 TEL0877-22-5500 担当:林 毅(理事長)

■(社)香川県作業療法士会ニュースNo.57■

編集担当 松江沙祐里・真鍋千絵・福原奈々・渡田亜裕美・西城悠加・平井可奈